

DVが与える影響とは

被害者への影響

DVは、あざや骨折といった身体的なケガだけでなく、無気力・絶望感・うつ・PTSD（心的外傷後ストレス障害）など被害者の精神面にも大きな影響を及ぼします。

PTSD（心的外傷後ストレス障害）の症状

●再体験症状（フラッシュバック）

トラウマとなった出来事の記憶が無意識に表れてきたり、悪夢という形で襲ってきます。

●回避

トラウマ体験を思い起こさせる出来事を避けてしまう。

●過覚醒症状

いろいろなことに対して敏感になってしまう。

- ・眠れない、イライラ、集中できないなど
- ・強い警戒、強い身体的反応、安心やくつろぎを持てなくなり、ゆっくり眠ったり食べたりできない。

●麻痺症状

本来あるべき感情が薄れてしまい、現実感が持てない。

- ・誰も信頼できない
- ・根強い罪悪感、恥、恐怖、怒りが続く
- ・幸福感、満足感がなく愛情が持てない

子どもへの影響

暴力を目撃したことによって、子どもに様々な心身の症状が表れることがあります。また、暴力を目撃しながら育った子どもは、自分が育った家庭での人間関係のパターンから、感情表現や問題解決の手段として暴力を用いることを学習することもあります。

●行動への影響

- ・他人や自分への暴力、落ち着きがない、言葉などの発達の遅れ（発達障害との混同）、退行、過剰適応、不登校など

●感情への影響

- ・自責感、無力感、孤独感、自尊心の低下、怒りなど
- ・両親の不仲や、母親を守れないことを自分のせいだと責めるなど

●価値観への影響

暴力の正当化、女性蔑視

- ・「男は暴力で言うことをきかせていい」、「女は気を使うもの」という間違った考えを持ってしまう

●母子・きょうだい関係の悪化

- ・対人関係に困難を抱えるなど

子どもの面前でのDVは、心理的虐待にあたります

もし、被害にあったら...

相談者

暴力は繰り返され、だんだんエスカレートする傾向があります。ひとりで悩まず、まずは相談してみませんか？

相談・被害届



- ・相談
- ・被害者の保護
- ・加害者の検挙
- ・警察本部長等の援助

相談



- ・相談
- ・自立生活の支援

相談



- ・相談
- ・自立生活の支援

女性相談
サポートライン
0155-65-4230

保護命令の 申立て



- ・保護命令
- ・接近禁止命令
- ・退去等命令

避難



- ・相談
- ・一時保護